日時	平成 31 年 3 月 6 日(水) 13 時 30 分から 14 時 10 分まで
場所	光が丘図書館 第一会議室
出席者	<ul><li>(1) 光が丘図書館(以下「光」)</li><li>管理係長、運営調整係長・係員(3) 事業統括係長、子供事業統括係長</li><li>光が丘図書館長は欠席</li><li>(2) 南大泉図書館指定管理者(日本コンベンションサービス株式会社)(以下「南大」)</li><li>南大泉図書館長、同館業務従事者(2) 本社スタッフ(2)</li></ul>
内容	施設管理について (光)駐輪場および駐車場の利用状況について (南大)図書館の正面玄関、壁側側面、図書館裏の3か所に駐輪場があるが、多くの利用が正面玄関の駐輪場に集中してしまう。図書館裏の駐輪場も使っていただければスペースは十分にあり、特にトラブルになったことはない。バイクは駐輪場の一部をコーンで仕切ってスペースを作り、「バイク専用」の掲示をしているが、原動機付自転車の方が主に停めている。駐車場は3台分あり、1台が福祉車両専用で、2台が青少年館の駐車場である。福祉車両専用駐車場の利用は時々ある。
	職員体制について (光)1月に実施した「資料研修」について (南大)毎年実施している研修で、練馬区の郷土史料や文化に関する研修を行うととも に、地域に関するレファレンスに対応することを目的としている。今年は練馬区内を流れ る河川の水利と水害の歴史をテーマに、レファレンスに有用な資料について学んだ。 (光)1月に随時実施した「司書資格取得対策研修」について (南大)館長が講師を務め、図書館と分室を合わせて10名ほどの職員が受講している。 研修は受講する職員のペースに合わせて随時実施している。今後、資格取得の見込みのあ る職員が数名いる。カウンターに出ている職員は、資格を持っているか、または取得中の 者である。
	一般事業について (光)今年度、通年で実施している「ゼロ本」について (南大)これまで貸出履歴のない本(「ゼロ本」)2冊を常に表紙が見えるように展示を しており、来年度も継続して実施したいと考えている。これまで大型の本は耐荷重の問題 で展示できていなかったので、来年度は展示用に大きめの台を用意して、大型のゼロ本も 表紙を見せて展示ができるようにする。  児童・青少年サービス事業について
	(光)12月に実施した「練馬のやさいやくだもの」について (南大)南大泉で農園をされている方を講師に招き、練馬区で栽培している野菜や果物

の実物を見せてもらいながら、その特徴などについて話をしていただいた。事業の時期に ついては講師と打合せのうえ、野菜がおいしい時期を選んで実施した。

(光)都市農業関連の事業については、11月29日から12月1日に区で開催する世界都市農業サミットに合わせた企画もご検討いただきたい。

(南大)承知した。今年はこども向け事業として実施したが、来年度は一般向けの事業として実施することを計画している。

(光)1月に実施した「ししまいがくるよ」について

(南大)毎年同じ団体の方に公演を依頼しており、今年で6回目の実施となった。定員を定めずに募集したところ、148名の方の参加があった。

(光)ブックスタート実施時の布の絵本の取り扱いについて

布の絵本を乳児が舐めて色落ちした事例があった。ブックスタートの会の方と情報共有 し、注意喚起をしていただきたい。

(南大)承知した。

(光)学校支援モデル事業の「本の探検ラリー」の実施状況について (南大)今年度は、中学校1校、小学校4校で実施した。

## その他

(光)1月に外看板にチラシ配布用のボックスを設置した取組について

(南大)利用者アンケートの結果を分析したところ、南大泉図書館分室では利用者満足度が高いものの、館の事業に参加した方の割合は半分程度だったことが分かった。そこで館内で実施する事業の知名度を上げることを目的に、設置をすることにした。ボックスの設置後は、バギーを引いている親御さんが、外でチラシを手に取っている姿を見かけるようになり、設置の効果があったと考えている。